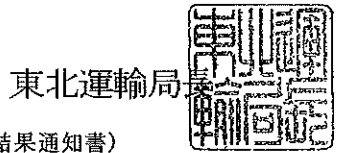


第2号様式



東自技第669号
平成16年9月16日

株式会社花見台自動車
代表取締役 能條 健二 殿



改造概要等説明書（改造自動車等審査結果通知書）

- 指示事項：1. 本試作は、製造番号「HST195-2001~2005」の5台限りとする。
2. けん引車は次により検討した。
車名・型式
日野 KS-SH1EDJG（第5輪・9.0t）

主要諸元比較表

東北審第1577号
(試作車、組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車名	花見台	—	—	乗車定員人	—	—	—
型式	HST195	—	—	最大積載量kg	—	19500	—
自動車の種類	普通	—	—	車体重量kg	—	6855	—
用途	貨物	—	—	前軸軸重kg	—	7045	≤ 101
車体の形状	セミトレーラ	—	—	後軸軸重kg	—	7045	—
素材の種類	—	—	—	総重量kg	—	7045	—
原動機型式	—	—	—	質量kg	—	27990	≤ 281
燃料装置	—	—	—	右	—	※ 52	— R ≥ 35°
長さm	11.310 (10.860)	—	≤ 12m	左	—	※ 52	40° ≥ 30°
幅m	2.495	—	≤ 2.5m	前輪径	—	—	—
高さm	2.000	—	≤ 3.8m	後輪径	—	235/70R17.5 136/134J	—
軸距m	9.510 (11.141 + 109 + 1.200)	—	—	前中輪	—	235/70R17.5 136/134J	—
軸荷	—	—	—	後中輪	—	235/70R17.5 136/134J	—
軸荷	—	—	—	後後輪	—	—	—
室内又は 荷台の内 径の寸法	長さm	1.860	—	後後輪	—	—	—
幅の寸法	長さm	1.860	—	後後輪	—	—	—
車体重量	長さm	1.860	—	後後輪	—	—	—
長さm	長さm	7.560	—	後後輪	—	—	—
幅m	長さm	2.495	—	後後輪	—	—	—
幅m	長さm	—	—	後後輪	—	—	—
車体重量	長さm	1500	—	後後輪	—	—	—
長さm	長さm	2330	—	後後輪	—	—	—
幅m	長さm	2330	—	後後輪	—	—	—
長さm	長さm	2330	—	後後輪	—	—	—
長さm	長さm	8490	—	後後輪	—	—	—

能力強度等検討

制動能力	質量N 60t/h 33.8 < 39.96m	質量N 60t/h 33.8 < 39.96m	質量N 60t/h 33.8 < 39.96m
推進軸	質量N 60t/h 33.8 < 39.96m	質量N 60t/h 33.8 < 39.96m	質量N 60t/h 33.8 < 39.96m

- 注1. (試作車、組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。
注2. 能力強度等検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。
注3. ※印はけん引車、日野 KS-SH1EDJG型（第5輪・9.0t）との連結時を示す。

改造等の概要

目的	本車両は分割不可能な土木建設機械を保安基準制限内の車両で輸送するため、新たに製作するものである。
車体及び車体	車台は3軸セミトレーラ。 主レールはH型形鋼、クロスメンバーは形鋼材質WELDOX900電気溶接にて梯子型に枠組する。 荷台部をスライドすることにより、後端が着地する。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	車軸は高張鋼で中空丸形断面の両端にスピンドルを溶接した構造を有し、タイヤは235/70R17.5 136/134Jラジアルタイヤを使用する。
操縦装置	
制動装置	主制動装置は空気圧内部拡張式で全車輪制動する。 EBSを装着し、ブレーキ遅れの低減と車輪のロックを防止する。 駐車ブレーキはスプリング式で後輪に作動する。
緩衝装置	エアサスペンション式で空気圧を連成し、3軸間の荷重を平衡している。
連結装置	第5輪方式 JIS2" JIS D6602 に準じ、材質はSNCM630を使用する。
燃料装置	

注 変更のない事項については、斜線を記入すること。

Y49295